

かぞく百景 I

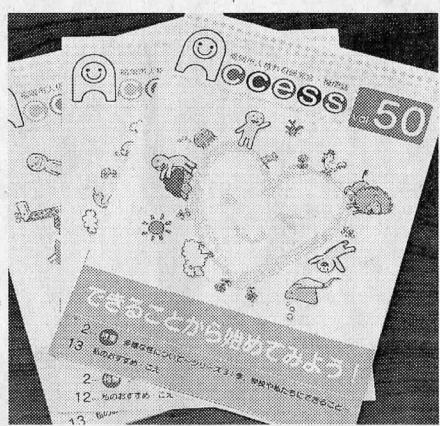
生活特報部 FAX 092(711)9056 メール seikatsu@nishinippon-np.jp

心と体の性が一致しないトランスジェンダーや同性愛などのセクシュアルマインリティー(性的少数者)である子どもの場合、学校生活は心身への負担が大きい。悩みを抱えて孤立し、いじめや不登校につながるケースもある。そんな現状を理解し、支援しようという動きが教育関係者の間で活発になってきた。

(新西ましほ)

「気付かないだけで、実際は学級に1人か2人はLGBTの子がいると考えてください」2月に熊本市で開かれた九州地区の性教育研究大会。「多様なセクシュアリティーを持つ子どもへの支援を考える」を主題に、当事者を交えてのパネルディスカッションがあった。

LGBTは、同性愛のレズビアンやゲイ、両性愛のバイセクシュアル、トランジエンダーの英語の頭文字。こうした性的少数者の人口比は3~5%程度とされる。思春期には、二次性徴による体の変化、男女別制服やトイレ、恋愛感情の芽生えなどで性別への違和感が強くなったり、自己



福岡市人権教育研究会の機関誌
「多様な性」をテーマに特集した

性教育研究大会で話し合われた学校生活での対応をQ&Aでまとめてみた。

Q どうやって情報伝えるべきですか。

A 学級文庫にLGBTに関する本を置く▽新聞を使つた学習の時間に他の記事と一緒にLGBT関連のものを紹介する▽象徴であ

性教育研究大会で話し合われた学校生活での対応をQ&Aでまとめてみた。

多様な生き方教えて

Q 悩んでいるのに言い出せない子への対応は?

A 知識がなければ自分

性教育研究大会で話し合われた学校生活での対応をQ&Aでまとめてみた。

Q どうやって情報伝えるべきですか。

A 学級文庫にLGBTに関する本を置く▽新聞を使つた学習の時間に他の記事と一緒にLGBT関連のものを紹介する▽象徴であ

性教育研究大会で話し合われた学校生活での対応をQ&Aでまとめてみた。

Q 悩んでいるのに言い出せない子への対応は?

A 知識がなければ自分

性的マイノリティーの子理解を 教育関係者が取り組み

当事者交え議論 研究大会

否定感に陥ったりしがちだ

性同一性障害(GID)学会理事長で岡山大学病院・

パネリストとして参加し

たことで生きやすくなっ

てほしい」と呼び掛けた。

福岡市人権教育研究会も

ジェンダークリニックの医師、中塚幹也さん(51)によると、GIDと診断された人の約9割が中学生までに

心は男性。中学時代は制服のスカートが苦痛で、担任

ば、もっと早く人生が動き始めたと思う」と話した。

011年度から機関誌「A

ccess」で、3回にわ

たって特集「多様な性について」を組んだ。基本的な知識、当事者や親の体験、

学校現場で望まれる対応などについて詳しく紹介。昨

年の夏期研究集会でも分科会を設けて議論した。事務会員は30%に上った。中塚さんは「治療でひげや声変わりを抑えることもでき

る。医療機関につなく意味でも学校の役割は重要」と

て知ったのは19歳の時。友人に打ち明け、受け入れられ

た。「もし、LGBTについて学校で学ぶ機会があれば、もっと早く人生が動き始めたと思う」と話した。

セクシュアルマイノリティ

ーの子どもの状況と学校の役割について語る中塚幹也さん

福岡市人権教育研究会も

いざたない子もいるの

で、みんなに「個別の対応

もできるよ」と提案してほ

くらし天気図